

## 学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 飛騨神岡高等学校 学校運営協議会 (第2回)
- 2 開催日時 令和4年9月12日(月) 14:05～15:30
- 3 開催場所 飛騨神岡高等学校ゼミナール室  
開催にあたり、委員による授業参観を実施した。
- 4 参加者

会 長	川上 佳洋	NPO法人宇宙まるごと創生塾 飛騨アカデミー代表
副会長	植田 要助	神岡商工会議所専務理事
委 員	山田ゆかり	総合型地域スポーツクラブ 一般社団法人 飛騨シューレ
	田中 智枝	田中料理教室
	田口由加子	NPO法人神岡・まちづくりネットワーク レールマウンテンバイク事務局
	帰家 圭吾	有限会社 かんや代表
	長原 学	育友会会長
	島田 紀子	東洋建材資材
オブザーバー	都竹 淳也	飛騨市長
	布俣 正也	岐阜県議会議員(欠席)
学 校 側	近藤 和彦	校長
	藤守 学	教頭
	松本 正人	教務主任
	楯 幸司	進路指導主事
	中村 英樹	教務部特別活動担当

### 5 会議の概要(協議事項)

#### (1) 学校評価アンケートの結果及び考察

意見1: (過去2年間と比べて「わからない」の回答率が高い項目が増えていることに対して) コロナの影響で保護者が学校に関わる機会が少なくなっているため、学校に対する関心が低くなっている可能性があるのではないか。

#### (2) 地域連携による活力ある学校づくり推進事業進捗状況

意見1: 地域連携の取組はすばらしいがどのようにすればその成果が地域の方や中学生とその保護者に伝わるのかを真剣に考えなければならない。

⇒現在もホームページやSNSを通じてできる限りの方法で本校の教育活動の様子や成果を発信している。一方でこれだけの人口の中で学校がどうあるべきかを考える必要がある。

意見2：この事業を含めた情報発信をインスタグラムなど生徒が自由にSNSに発信できるようにしたらどうか。

⇒インスタグラムは生徒会役員からの提案で本年度から始めたところである。ただし学校公式インスタグラムなので完全に生徒に自由に投稿させることは難しいが生徒がアップしてほしい写真をアップするように心がけており、Facebookはやや高い年齢層の方が見ているのに対し、インスタグラムは10代の方が見ている。

(3) 各担当より

意見1：本校の生徒に一定の予算を与え、その中で道の駅のレストランメニューなどを考えてもらうような企画はできないか。

⇒道の駅のレストランメニューについては地域住民の方にご協力を得て、現在考案中である。

6 会議のまとめ

- ・生徒を確保する方策を考えるために、本校の生徒や飛騨市の中学生にアンケートを取り、その結果をもとに分析し戦略を立てる必要がある。
- ・飛騨地区内の高校における本校の強みを明確にし、それを元に本校のPRをする。